



報道関係各位

2010年7月8日

【立教大学と武蔵野銀行の産学連携プロジェクト】 県内撮影映像『彩の国 四季めぐり』の埼玉高速鉄道車両での放映について

学校法人立教学院 立教大学（総長 吉岡知哉）では、武蔵野銀行（頭取 加藤喜久雄）との産学連携協定に基づく取り組みの一環として、映像をキーワードに埼玉県地域活性化を図ることを目的に、県内各地域における「自然・風物・行事・伝統工芸」などをデジタルハイビジョン映像で撮影・記録しています。今般、撮影映像を短編編集し埼玉高速鉄道車両内にて『彩の国 四季めぐり』として放映することとなりましたので、お知らせします。

1. 放映スケジュール

期間	テーマ
7/12(月)～7/25(日)	古代蓮の里（行田市）
7/26(月)～8/8(日)	船玉祭り（長瀨町）
8/9(月)～8/22(日)	見沼通船堀（さいたま市）
8/23(月)～9/5(日)	ラフティング（長瀨町）
9/6(月)～9/19(日)	巾着田・曼珠沙華（日高市）

※放映内容については予定であり、変更となる場合があります。

2. 埼玉高速鉄道車内放映概要

- (1) 番組タイトル : 『彩の国 四季めぐり』
- (2) 番組の長さ : 1分間
- (3) 放映頻度 : 9分間隔で放映（番組・CM等9分間で1ローテーション構成）
- (4) 放映期間 : 1番組につき2週間放映。※9月20日以降については未定
- (5) 放映区間 : 埼玉高速鉄道「浦和美園駅」⇔東急目黒線「日吉駅」間を運行する埼玉高速鉄道車両にて放映（東京メトロ南北線・東急目黒線乗入れ）
※路線区間は車両により異なります。
- (6) 車両数 : 60車両（6両×10編成）
- (7) 液晶モニター数 : 1車両4画面（4画面×60車両＝240画面）
- (8) 液晶画面サイズ : 15インチ（4:3）
- (9) 広告運営会社 : 彩ネットアド株式会社（代表取締役 井上太郎、川口市）



3. 番組内容

(1) 趣旨

立教大学現代心理学部の学生が、埼玉県内各地の「自然・風物・行事・伝統工芸など」の多彩で豊かな資源を、次世代の映像コンテンツの基準とされる「デジタルハイビジョン映像」で撮影し、「埼玉県の魅力」とも言えるアーカイブを作成しています。そしてこの撮影した映像を公開・頒布することにより、県外の皆さまに埼玉県をPRしていくことはもちろんのこと、県内の皆さまにも埼玉県の魅力を再発見していただくようとする試みです。

(2) 構成

埼玉県内各地の撮影映像を、放映時期に合わせて、1カ所ずつ約1分間の映像に編集したものを放映します。放映映像は『彩の国 四季めぐり』のタイトルから始まり、放映順による通番及びサブタイトル(撮影場所名)が表示され、統一感を持たせました。本編では、撮影映像にミニ知識・見ごろ等のテロップが付され、最後に簡単な地図と交通手段が表示されるなど、短い時間ながら番組としても楽しめる内容となっています。

4. 武蔵野銀行との産学連携プロジェクトについて

立教大学と武蔵野銀行は、埼玉県の地域活性化を目的とした産学連携協定を2007年7月に締結、2010年3月までの3カ年計画を策定し、「埼玉 地域交流フットパス・プロジェクト」による幸手市、羽生市のまち歩きマップの作成、まち歩きイベントの実施など、地域の観光振興を中心とした活動を行ってきました。

本年4月よりスタートした新3カ年計画においては、これまでの実績・経験を踏まえ、これまでに以上に埼玉県の地域活性化に資するプロジェクトを実施いたします。

【新3カ年計画プロジェクト】

- (1) 観光プロジェクト～まち歩きプロジェクトの継続…本年度は「行田市」を活動対象
水路めぐりプロジェクトの検討
- (2) 映像プロジェクト～埼玉県を素材としたデジタル映像制作プロジェクト、埼玉デジタル・アーカイブ構想プロジェクトの検討
- (3) 埼玉県内の各地域が抱える社会的課題の解決を目指すソーシャルビジネス支援の検討
- (4) 産学連携シンポジウムの開催等のプロモーション活動の検討

〈お問い合わせ先〉

立 教 大 学 リサーチ・イニシアティブセンター : (048) 471-6901
武 蔵 野 銀 行 営業推進部 コンサルティンググループ : (048) 641-6111

以 上